

新型コロナウイルスワクチン接種関連情報



要事前予約

▲新型コロナウイルスワクチン接種
についてのお知らせ

新型コロナウイルスワクチン接種情報は、町ホームページや下記ワクチン接種コールセンターでご案内しています。
※新型コロナウイルスワクチン接種は強制ではありません。

●伊奈町ワクチン接種コールセンター ☎ 797-8100

(電話・窓口受付：平日9時～17時、電話のみ受付：土曜日9時～13時、どちらも祝日除く)

令和5年春開始接種(追加接種)は8月31日で終了します

☎ ①65歳以上の方 ②5歳～64歳の方で基礎疾患などを有する方

③医療機関や高齢者・障害者等施設で従事する方

※5月8日～8月31日の間に、上記対象の方が1人1回接種できます。接種を希望される方は、早めの接種をご検討ください。

【接種券について】

①の方への接種券の発送は、6月2日に完了しました。ただし、前回接種から3か月を経過していない方およびこれから65歳を迎える方の接種券は、順次発送していく予定です。①の方のうち他市町村で接種をした後に転入された方、②③の方は申請が必要です。詳しくは、町ホームページをご覧ください。

【予約・接種について】

令和5年春開始接種用の接種券が必要です。

※令和4年秋開始接種までの接種券は使用できませんのでご注意ください。

初回接種(生後6か月以上)および5歳～11歳の追加接種について

初回接種(生後6か月以上)の予約情報などは、町ホームページをご確認ください。

5歳～11歳の初回接種を完了した方のうち、オミクロン株対応2価ワクチン接種をお済みでない方は、8月31日まで接種することができます。

※基礎疾患がある方で5月7日までにオミクロン株対応2価ワクチンを接種済みの方は、最終接種から3か月以上あけて、さらに1回追加で接種することができます。

令和5年秋開始接種(追加接種)について

令和5年9月から、新たな接種が始まります。詳しくは、決まり次第、町ホームページなどでお知らせいたします。

新型コロナウイルスワクチン接種の予約方法

予約方法

①インターネットでの予約(24時間受付)

②電話での予約 ☎ 797-8100

平日：9時～17時

土曜日：9時～13時

③窓口での予約

平日のみ：9時～17時

予約に関する注意事項

※接種券がお手元に届いた方からご予約ください。

※②③は町コールセンターで受け付けます。

※電話・窓口での予約は、混雑状況によりお待ちいただく場合があります。

※接種医療機関での予約受付は行っていません。

★接種済証明書については、町ホームページをご覧ください。

☎ **新型コロナウイルスに関する厚生労働省電話相談窓口**
厚生労働省新型コロナウイルスコールセンター(多言語対応あり)
☎ 0120-761-770
(9時～21時、土日祝日可)

重い副反応などの症状が現れたら
埼玉県新型コロナウイルス専門相談窓口
☎ 0570-033-226
(24時間対応、土日祝日可)

胃カメラによる胃がん検診



11月15日(水)
まで受付中

詳しくは、『広報いな』6月号をご覧くださいか、健康増進課にお問い合わせください。

実施期間 ▶ 7月3日(月)～11月30日(木)

受診方法 ▶ 申込後に送付される受診券を受領後、受診券に記載のある検診実施医療機関に予約をしてから受診してください。

対 町に住民登録があり、令和6年3月31日現在の年齢が50歳以上の方のうち偶数年齢の方

50歳：昭和48年4月1日～昭和49年3月31日

52歳：昭和46年4月1日～昭和47年3月31日

54歳：昭和44年4月1日～昭和45年3月31日

56歳：昭和42年4月1日～昭和43年3月31日

58歳：昭和40年4月1日～昭和41年3月31日

60歳：昭和38年4月1日～昭和39年3月31日

※以降同じように2歳刻みの方が対象となります。

※同年度に、町の胃バリウムと胃カメラを併用して受診することはできません。

定 200名（先着順）

申 健康増進課（保健センター） 窓口または電話

蚊を介する感染症の予防対策

～感染症流行地域へ渡航する場合には万全な対策を～

これから蚊が発生する季節を迎えます。ウイルスなどの病原体に感染した人や動物の血を吸った蚊に刺されることで、さまざまな感染症にかかる恐れがあります。

蚊が媒介する感染症にかからないためには、一人ひとりが、感染症の流行地域で蚊に刺されない、住まいの周囲に蚊を増やさない対策をすることが重要です。

●感染症流行地域では、蚊に刺されないようにしましょう

- ・海外へ渡航する際は、渡航前に現地での流行状況を把握しましょう。もし蚊を媒介とする感染症の流行地域へ渡航される場合には、蚊に刺されないように万全な対策をしましょう。
- ・屋外の蚊が多くいる場所で活動する場合は、できるだけ肌を露出せず、虫よけ剤を使用するなどの対策をしましょう。

●住まいの周囲に、蚊を増やさないようにしましょう

- ・蚊は、植木鉢の受け皿や屋外に放置された空き缶に溜まった雨水など、小さな水たまりで発生するので、日ごろから住まいの周囲の水たまりをなくすように心がけましょう。
- ※蚊の活動は、おおむね10月下旬ごろで終息します。これらの対策は10月下旬ごろまでを目安に行いましょう。

食中毒にご用心

気温、湿度が高くなるこれからの季節は、食中毒のリスクが高まります。特に、生や加熱不十分の肉を原因としたカンピロバクターや、腸管出血性大腸菌O157などの菌による食中毒が毎年発生しています。

みんなで食中毒を予防しましょう！

食中毒予防の3原則

食中毒菌を、

◎つけない

食材や手はもちろん、肉や魚を扱った後のまな板や包丁もこまめに洗う。

◎増やさない

調理したらすぐに食べる。保存する場合は急いで冷ましてから冷蔵庫へ。

◎やっつける

食品は中心部まで十分加熱する。

肉を取り扱う時の注意点

- ・焼く直前まで低温に保つ。
- ・中までしっかり焼く。
- ・トンブや箸は使い分ける。



◎生野菜にも食中毒菌が付いていることがあります。冷蔵庫で保管し、流水でよく洗浄してから食べましょう！

◎テイクアウト・デリバリーで購入した食品は、速やかに食べるようにしましょう！